

春の暖かい陽気に合わせバスケ熱がヒートアップ！ 今シーズンのB.LEAGUEも残り数節！！

～5/12からの「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」出場全クラブも決定～

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（東京都文京区、チェアマン：島田慎二 以下「B.LEAGUE」）では、5月5日（金）より、B1（1部）・B2（2部）それぞれの年間順位を決定する「日本生命 B.LEAGUE 2022-23 POSTSEASON」(以下PS)が開幕します。なかでもB1の順位決定戦である「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」（以下CS）出場全8クラブが出そろい、B.LEAGUE参入後初のチャンピオンシップ進出を決めたクラブもあります。また、西地区では熾烈な優勝争いが繰り広げられており、まさにリーグ戦が最終盤を迎えております。



リーグ最終戦後となる、2023年5月8日（月）にはCS出場全8クラブから各クラブ1名ずつ選手が登壇し「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」進出会見を行う予定となっており、東地区優勝を決めた千葉ジェッツからは富樫勇樹選手、横浜ビー・コルセアーズからは今年のモテ男NO.1にも輝いた河村勇輝選手など各クラブの中心選手が一堂に会します。会見の様子はB.LEAGUE公式YouTubeやバスケットLIVE等でもご覧いただけますので詳細については以下よりご確認ください。

「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」進出会見 概要

【日 時】2023年5月8日（月）14:00～14:50(予定)

【登壇者】B.LEAGUEチェアマン 島田慎二

「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」進出 各クラブ選手1名ずつ（計8名）

＜登壇予定選手＞

富樫勇樹 選手（千葉ジェッツ）、安藤周人 選手（アルバルク東京）、藤井祐真 選手（川崎ブレイブサンダース）

河村勇輝 選手（横浜ビー・コルセアーズ）、須田侑太郎 選手（名古屋ダイヤモンドドルフィンズ）

安藤誓哉 選手（島根スサノオマジック）、辻直人 選手（広島ドラゴンフライズ）、今村佳太 選手（琉球ゴールデンキングス）

【司会・ゲスト】川口満里奈・なかやまきんに君


【配 信】B.LEAGUE公式YouTube・バスケットLIVE・スポーツナビ

CSのうち、「日本生命 B.LEAGUE QUARTERFINALS 2022-23」（以下 QF）および「日本生命 B.LEAGUE SEMIFINALS 2022-23」（以下SF）は「チャンピオンシップ出場順位」の上位クラブのホームゲームとして開催されます。

長く厳しいリーグ戦を勝ち抜き、晴れてCSに進出が決定した全8クラブ、千葉ジェッツ、アルバルク東京、川崎ブレブサンダース、横浜ビー・コルセアーズ、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ、島根スサノオマジック、広島ドラゴンフライズ、琉球ゴールデンキングスのクラブ情報とQFホームゲーム開催情報についてご紹介します。

地区	クラブ名	クラブ概要	アリーナ特徴	QFホームゲーム開催情報
東地区	千葉ジェッツ  https://chibajets.jp/	B.LEAGUEでの累積入場者数1位を誇る人気クラブ。アグレッシブなディフェンスから走るバスケットでファンに楽しんでもらえるバスケットを目指す。	都心からも東京メトロ東西線で直通電車がありアクセスが便利。場外のキッチンカーでも温かくおいしいグルメを楽しめる。	船橋アリーナ 5月13日 15:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/CJ/20230513 船橋アリーナ 5月14日 15:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/CJ/20230514 船橋アリーナ 5月15日 19:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/CJ/20230515 ※QFホーム開催が決定済
	アルバルク東京  https://www.alvark-tokyo.jp/	2017-18シーズン、2018-19シーズンの2連覇を達成し、常にタイトルを狙うことを目標に戦うクラブ。選手の長所を活かし、相手を分析し攻略するスタイルで、ファンに興奮と楽しみを与えるスピーディーでアグレッシブなバスケットを展開。	今季からB.LEAGUE開幕の地である代々木第一体育館をホームアリーナとし、B1クラブ主管試合での最多入場者数を記録するなど、試合前イベントの充実化やファミリー層向けの取り組みを実施している。	—
中地区	川崎 ブレブサンダース  https://kawasaki-bravethunders.com/	1950年創部の古豪クラブで、ヘッドコーチ含め、生え抜き選手が多く、チーム基盤が安定している。昨季はアシスト数、平均得点共リーグ1位で、チームで得点ができてディフェンスにも強みがある。	川崎市の体育館を装飾して試合以外のエンターテイメントも楽しめる非日常空間を創出。観客がより見やすくなるよう、大型センターハングビジョンやリボンビジョンを増設している。	川崎市とどろきアリーナ 5月13日 16:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/KB/20230513 川崎市とどろきアリーナ 5月14日 16:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/KB/20230514

				川崎市とどろきアリーナ 5月15日 19:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/KB/20230515 ※QFホーム開催が決定済
	横浜 ビー・コルセアーズ  https://b-corsairs.com/	チャンピオンシップ出場を目標に、若手選手を中心に粘り強く、躍動感あるバスケットを展開。クラブ名の通り「海賊」をコンセプトにした演出やクリエイティブが特徴。	夏はプール、冬はスポーツロアという季節によって使用用途が変わる珍しいアリーナ。会場内には飛び込み台があり、通路よりアリーナを一望できる。	—
西 地 区	名古屋ダイヤモンド ドルフィンズ  https://nagoya-dolphins.jp/	昨シーズンからほとんど変わらないメンバーで、チームワーク、団結力はリーグ随一。高い3Pシュート成功率と、連携のとれたディフェンス力が持ち味。	アリーナの2階通路には、フォトスポットを設けており、試合中だけでなく、アリーナ全体を満喫できるブースが盛りだくさん。	—
	島根 スサノオマジック  https://www.susanoo-m.com/	島根県唯一のプロスポーツチームで、県内でのチームの認知度は驚異の98.1%。街へ出かければさまざまなシーンで応援の声をいただき、チームと地域の距離感が近いことが特徴。	大型四面ビジョンやレーザー、炎を使用した演出で非日常空間を創出。地元の名産が詰まった、特徴的なアリーナグルメも必見。	松江市総合体育館 5月12日 19:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/SS/20230512 松江市総合体育館 5月13日 19:00 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/SS/20230513 松江市総合体育館 5月15日 19:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/SS/20230515 ※QFホーム開催が決定済
	広島ドラゴン フライズ  https://hiroshimadragonflies.com/	チーム名「広島ドラゴンフライズ」は、日本では広島県廿日市市宮島町に限り生息している「ミヤジマトンボ」に由来。コートを広く使い、走るバスケットを目指し、観客も見ていて楽しいバスケットを展開する。	駅から雨に濡れずに来場が可能。子ども来場者数ナンバー1を目指している。途中にある大型ショッピングセンター「アルパーク」でお買い物も可能。	—
	琉球 ゴールデンキングス	沖縄県で初となるプロスポーツチーム。昨シーズン初めて西地区から日本生命 B.LEAGUE ファイナル 2021-22へ進出した強豪。今季は	ホームアリーナである沖縄アリーナは、観ることに特化し、バスケットボール観戦にも最適された屋内施設。天井からつり下がるメガビジ	沖縄アリーナ 5月12日 19:35 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/RG/20230512

	 https://goldenkings.jp/	<p>ポジションレスなチームを目指す。</p>	<p>ョンや、最後列からでも見やすいすり鉢型の設計、30室のスイートルームなどを備える、まさに「夢のアリーナ」。今年開催される、FIBAバスケットボールワールドカップ2023沖縄グループフェーズの会場となる。</p>	<p>沖縄アリーナ 5月13日 18:05 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/RG/20230513</p> <p>沖縄アリーナ 5月15日 19:35 TIPOFF https://bleague-ticket.psrv.jp/sales/RG/20230515</p> <p>※QFホーム開催が決定済</p>
--	--	-------------------------	--	---

※QF、SFとも2戦先勝方式で実施。GAME2にて勝ち上がりクラブが決定した場合、GAME3は開催されません。

B1の順位決定戦「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」は5月12日（金）から開催され、5月27日（土）より横浜アリーナにて行われる「日本生命 B.LEAGUE FINALS 2022-23」で今シーズンのB.LEAGUE年間優勝クラブが決まります。皆さんこの機会に是非、観戦にお越しください。

「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」詳細について：

<https://www.bleague.jp/postseason/2022-23/championship/>

「日本生命 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2022-23」チケット購入はこちらから：

https://bleague-ticket.psrv.jp/?_ga=2.100186590.1931263999.1681978966-297027589.1681978966&_gl=1*1ys09ts*_ga*Mjk3MDI3NTg5LjE2ODE5Nzg5NjY.*_ga_RD6ZHXY4E2*MTY4MTk3ODk2NS4xLjEuMTY4MTk4MDQ5OC4wLjAuMA..#cv=91

B.LEAGUEでは、バスケットボール観戦の魅力を伝えるきっかけとなる言葉として、B.LEAGUEパーパス「ココロ、たぎる。」を掲げています。このパーパスのもと、一人でも多くのお客様にアリーナに足を運んで応援していただくこと、また、バスケットLIVEを通じて試合を視聴し応援していただくことができるよう、様々な取組みやファンサービスの拡大に努めてまいります。

メディアからのお問い合わせ先
 B.LEAGUE PR事務局(株式会社プラップジャパン内)担当:青木・柳澤・山口
 Mail: bleague-pr@prap.co.jp